



# 最近の県内経済情勢

平成24年1月25日

財務省関東財務局

前橋財務事務所

照会先 前橋財務事務所財務課

電話 027-221-4491

内線 20番

厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きがみられる。

(今回のポイント)

個人消費はおおむね横ばいとなっており、住宅建設は前年を下回っている。

生産活動は持ち直しの動きが続いており、23年度の企業収益は増益見込みとなっている。23年度の設備投資は増加見込みとなっている。

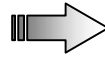
企業の景況感は「下降」超幅が縮小している。

雇用情勢は厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。



前回(23年7-9月期)

厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きがみられる。



今回(23年10-12月期)

厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きがみられる。

(凡例)



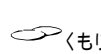
晴れ



晴れ一部曇り



曇り一部晴れ



曇り



本曇り



小雨



雨

(各論)

**個人消費**……おおむね横ばいとなっている。

**大型小売店販売額**は、前年を下回っている。

**コンビニエンスストア販売額**は、前年を上回っている。

**乗用車の新車登録届出台数**は、前年を大幅に上回っている。

前橋市の**家計消費支出**は、前年を下回っている。

**住宅建設**……前年を下回っている。

**新設住宅着工戸数**は、分譲住宅は均してみると前年を上回っているものの、持家、貸家は前年を下回っており、全体としては前年を下回っている。

**設備投資**……23年度は増加見込みとなっている。

法人企業景気予測調査(23年10~12月期調査・11月15日調査時点)で**23年度の設備投資計画額**をみると、全産業で前年比14.6%の増加見込みとなっている。

**公共事業**……足下で前年を下回っている。

**前払保証請負金額**は、足下で前年を下回っている。

**生産活動**……持ち直しの動きが続いている。

**鉱工業生産指数**は、電子部品・デバイスはこのところ低下しているものの、輸送機械は上昇し、一般機械、電気機械は足下で上昇しており、全体としては持ち直しの動きが続いている。

**企業収益**……23年度は増益見込みとなっている。

法人企業景気予測調査(23年10~12月期調査・11月15日調査時点)で**23年度の経常損益**をみると、全産業で前年比15.6%の増益見込みとなっている。

**企業の景況感**……「下降」超幅が縮小している。

法人企業景気予測調査(23年10~12期調査・11月15日調査時点)の**景況判断BSI**でみると、全産業で「下降」超幅が縮小している。規模別にみると、大企業は「下降」超に転じ、中堅企業は「上昇」超幅が拡大し、中小企業は「下降」超幅が縮小している。

**雇用情勢**……厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

**有効求人倍率**は、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

**新規求人数**は、増加している。

(ヒアリング結果)

- ・ 10~12月の売上は気温低下に伴い鍋材料の販売が好調になる等前年を超えている。価格を引き下げなければ売れないということはなく、生活必需品に対する個人消費は底堅い。  
(スーパー)
- ・ ファッション関係は堅調、ギフト関係も好調であったことから12月の売上は前年を超える等、基調は上向いてきている。  
(百貨店)
- ・ 震災以後減少していた来店客数が増加してきており、消費者マインドの回復を感じる。新型車投入やエコカー補助金の復活もあり、前年を大幅に上回る見通し。(自動車販売店)
- ・ 10~12月の受注は景気減速に伴う雇用不安等から7~9月より継続して減少してきており、先行きについても同様に減少基調で推移する見込み。  
(住宅建設)
- ・ 震災の影響に伴う挽回生産のため、受注・生産量ともに高水準となっている。  
(一般機械)
- ・ タイの洪水の影響で当初計画からみれば減産となっているものの、非正規社員の増員や残業をしながらフル生産の状況。  
(輸送機械)
- ・ 11月まではフル生産の状況となっていたものの、12月以降、海外需要の減少等により生産を抑制している。  
(電子部品・デバイス)
- ・ 生産量の増加に伴い増収見込みだが、増産に伴う非正規社員増員や休日出勤等によりコストが増加し、減益見込み。  
(輸送機械)
- ・ 生産量の増加に伴い下期は雇用不足が生じる見込みであったが、需要の減少から過剰感が出てきているため、雇用調整を検討。  
(電子部品・デバイス)
- ・ 夏場以降、生産量の増加に伴い非正規社員を増員したが、1月以降の生産量を考えると人員に不足感があるため、更に増員する予定。  
(輸送機械)
- ・ 好調な生産状況に対応するため、新規採用を増加。  
(輸送機械)
- ・ 円高はデメリット以外ないが、メリットを享受するため、原材料の現地調達化や輸入部品の増加を検討中。  
(電子部品・デバイス、輸送機械)



# 最近の県内経済情勢 (資料編)

平成24年1月25日

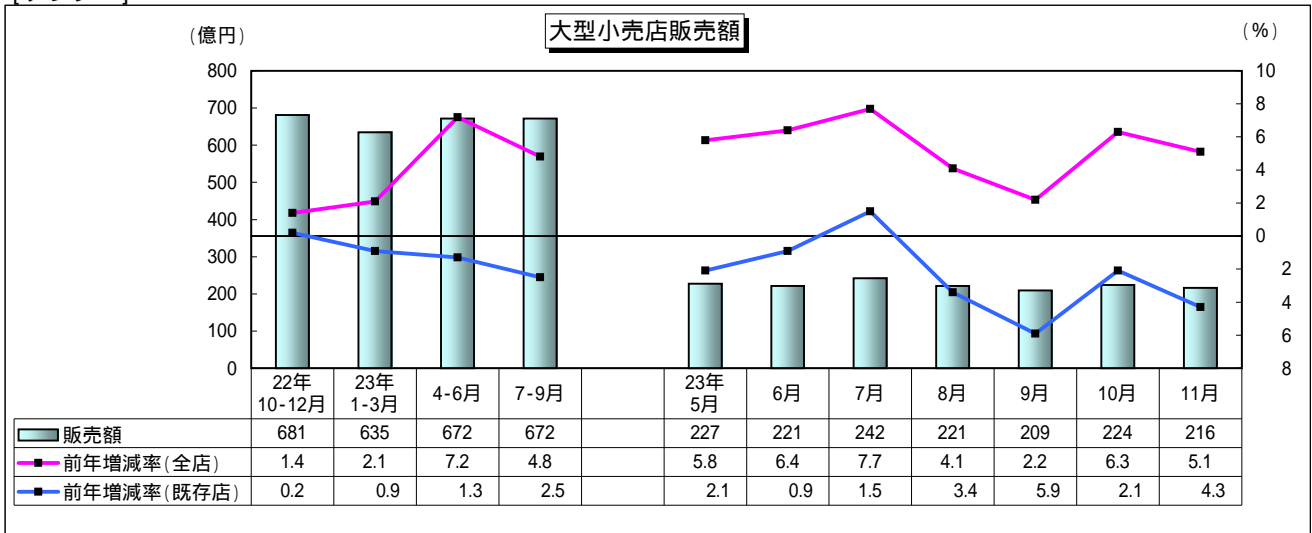
財務省関東財務局

前橋財務事務所

1. 個人消費

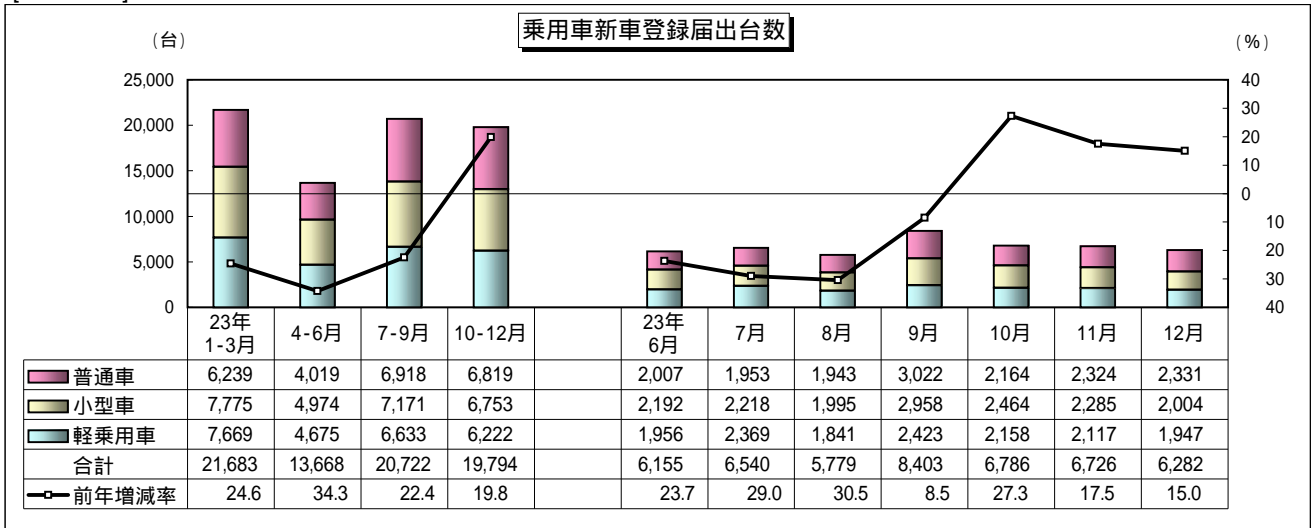
おおむね横ばいとなっている。

[グラフ1]



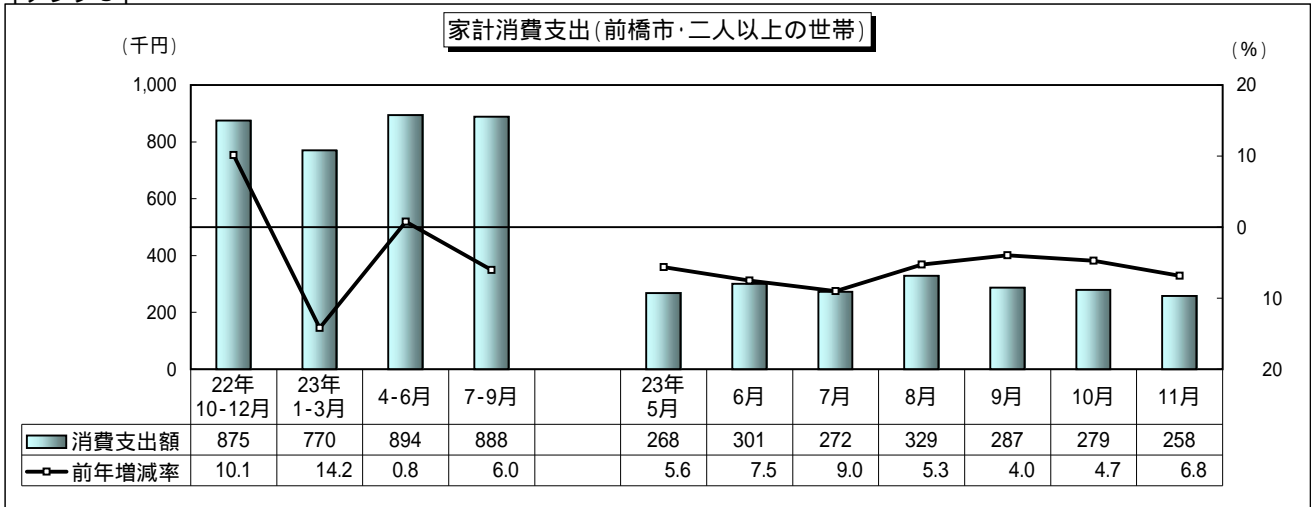
[経済産業省]

[グラフ2]



[日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会]

[グラフ3]

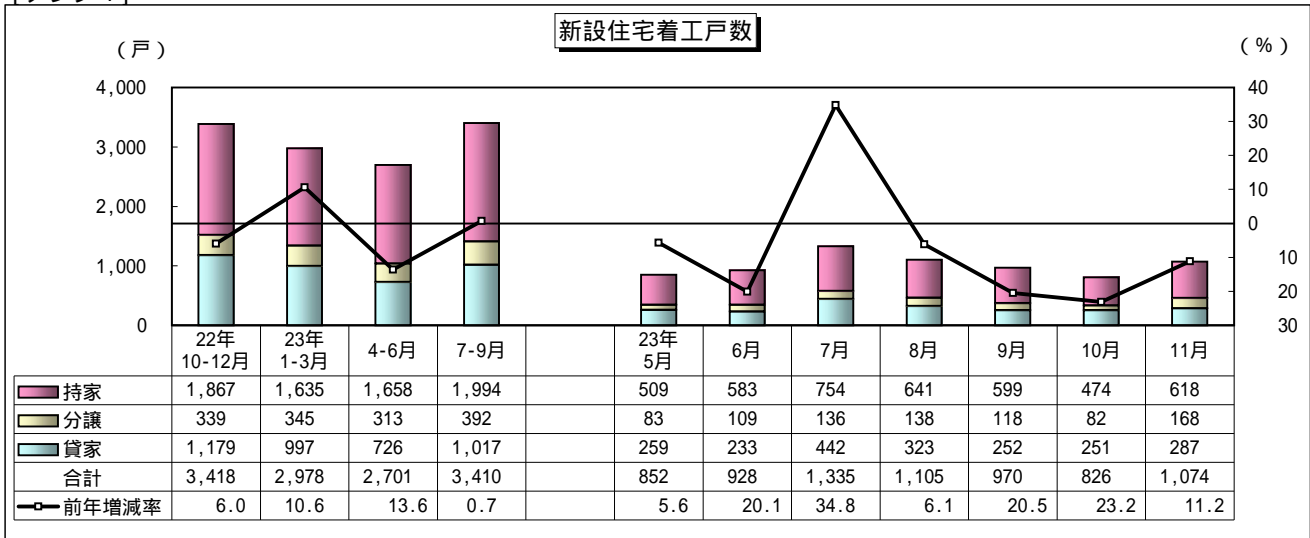


[総務省]

## 2. 住宅建設

前年を下回っている。

[グラフ4]



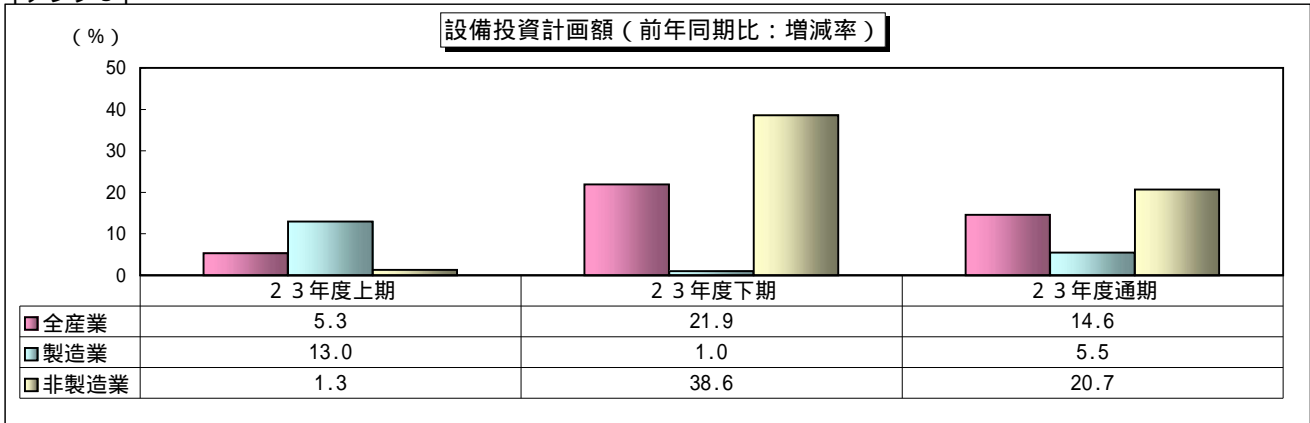
(注) 合計には給与住宅を含んでいる。

[国土交通省]

## 3. 設備投資

23年度は増加見込みとなっている。

[グラフ5]

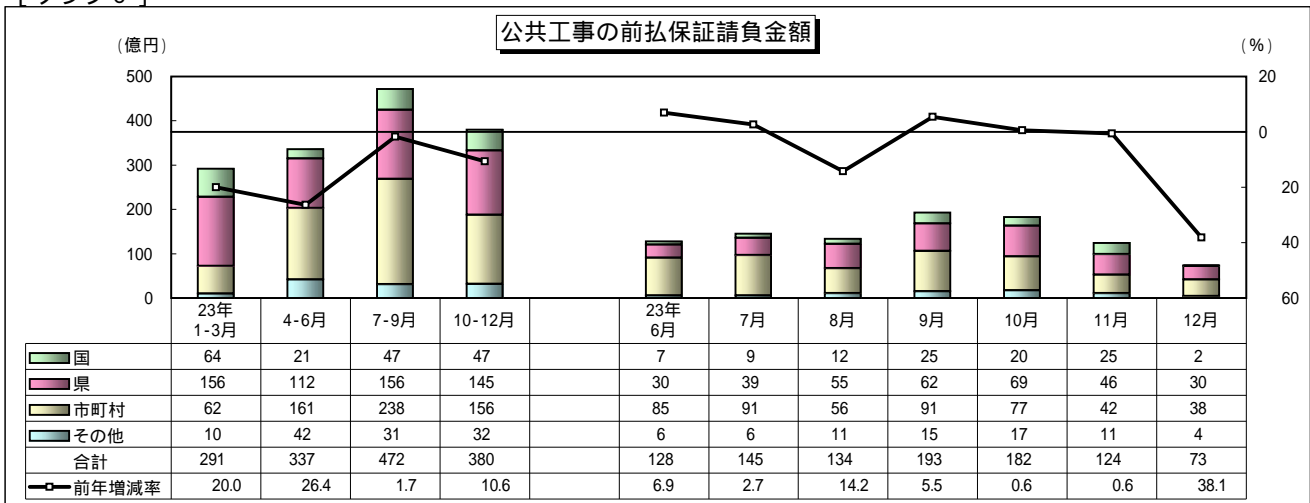


[法人企業景気予測調査]

## 4. 公共事業

足下で前年を下回っている。

[グラフ6]



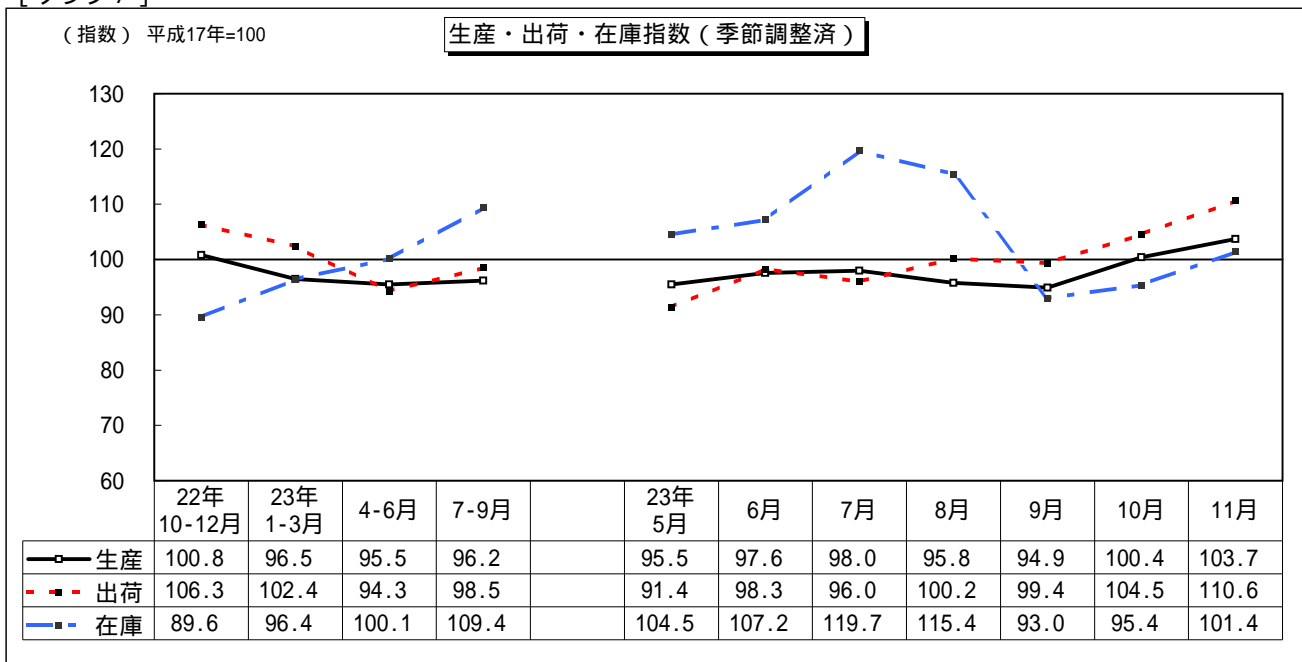
(注) 四捨五入の関係上、各発注者の総和は計に一致しない場合がある。

[東日本建設業保証株式会社ほか]

5. 生産活動

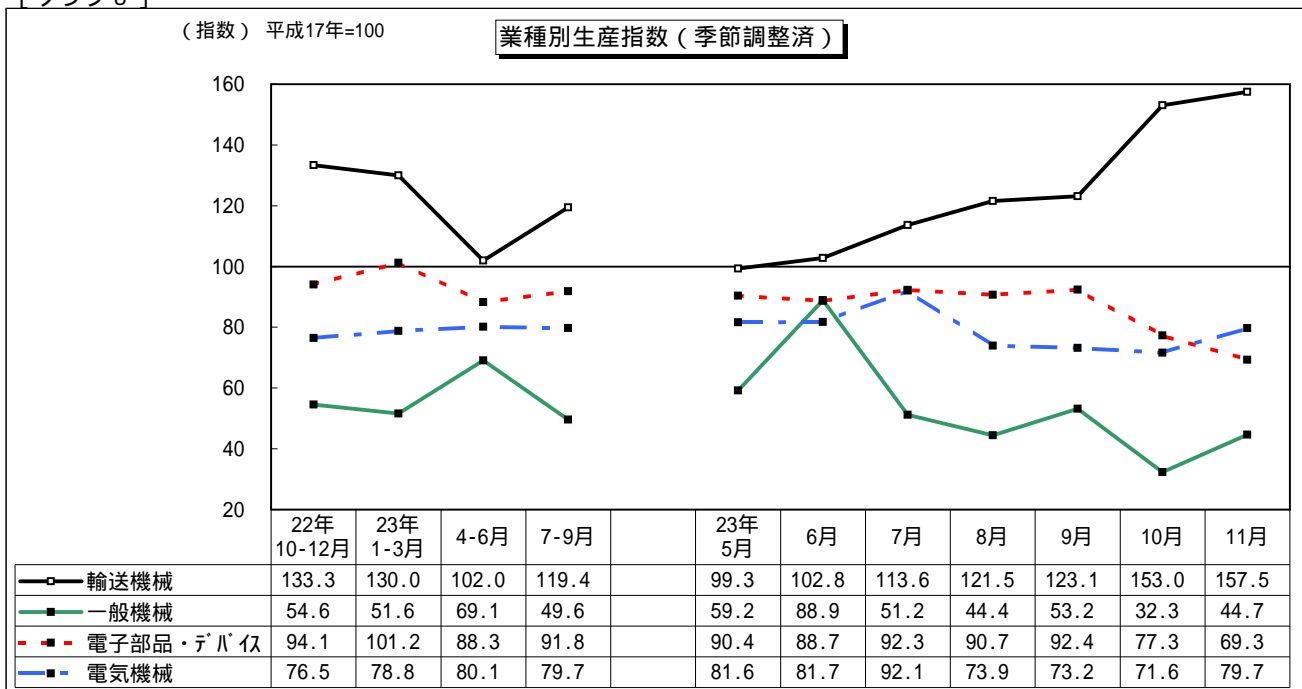
持ち直しの動きが続いている。

[ グラフ 7 ]



[群馬県]

[ グラフ 8 ]

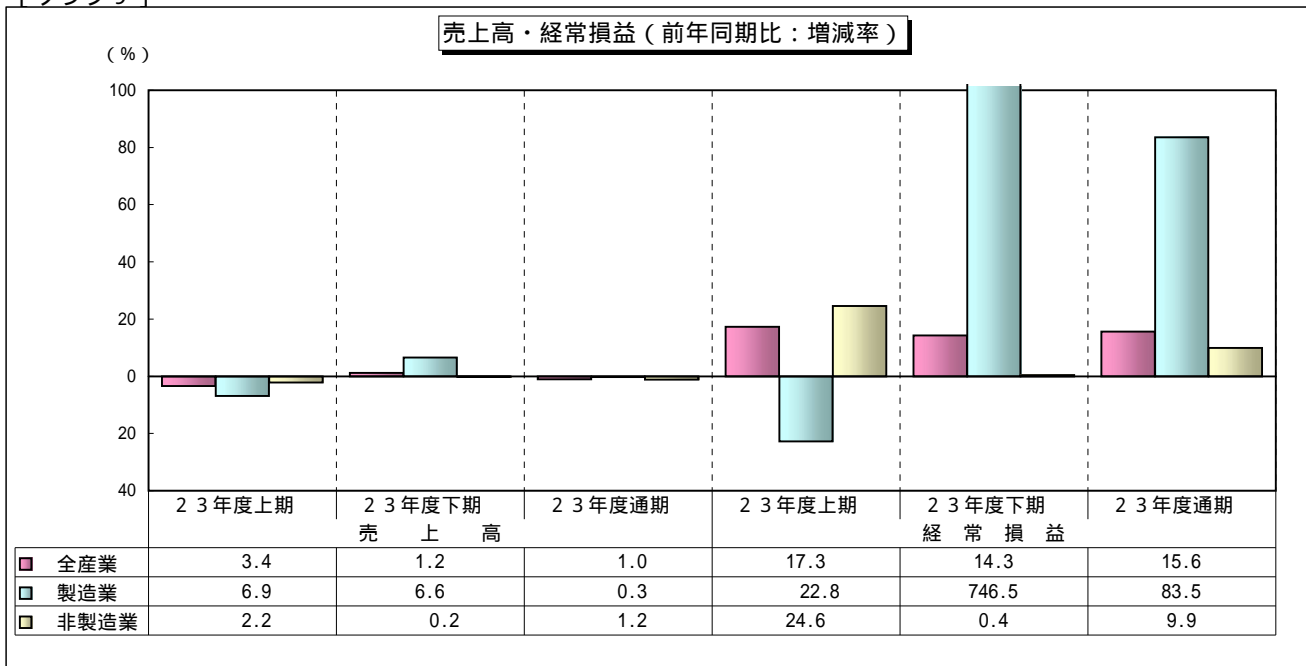


[群馬県]

## 6. 企業収益

23年度は増益見込みとなっている。

[ グラフ 9 ]

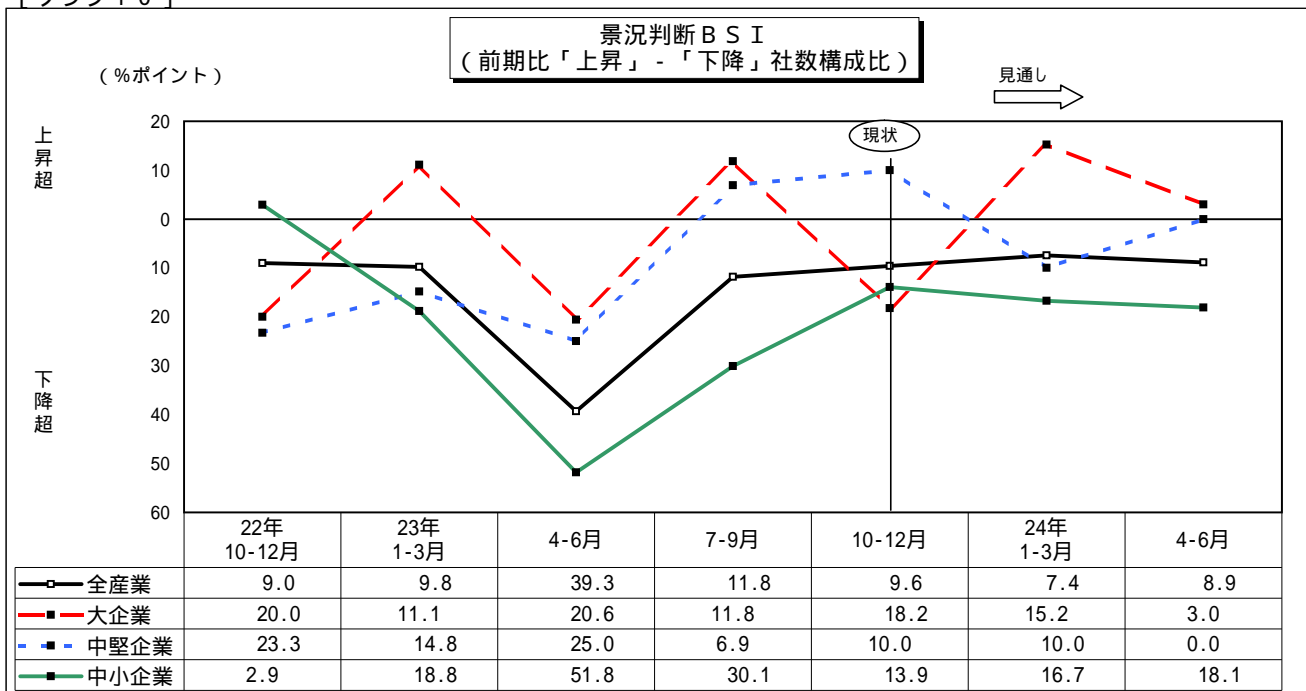


[法人企業景気予測調査]

## 7. 企業の景況感

「下降」超幅が縮小している。

[ グラフ 10 ]

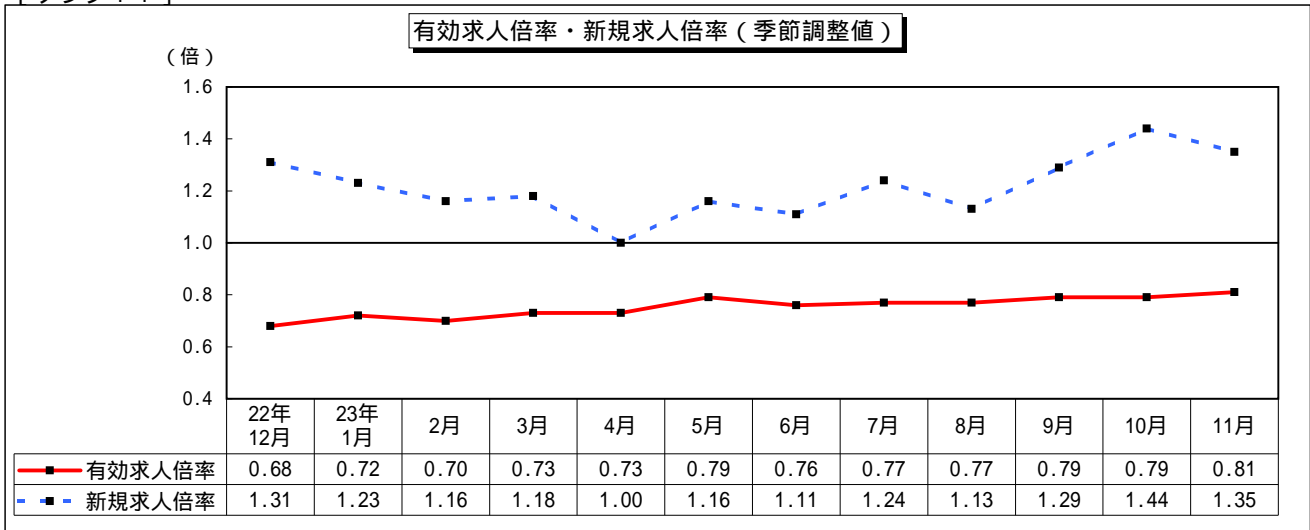


[法人企業景気予測調査]

8. 雇用情勢

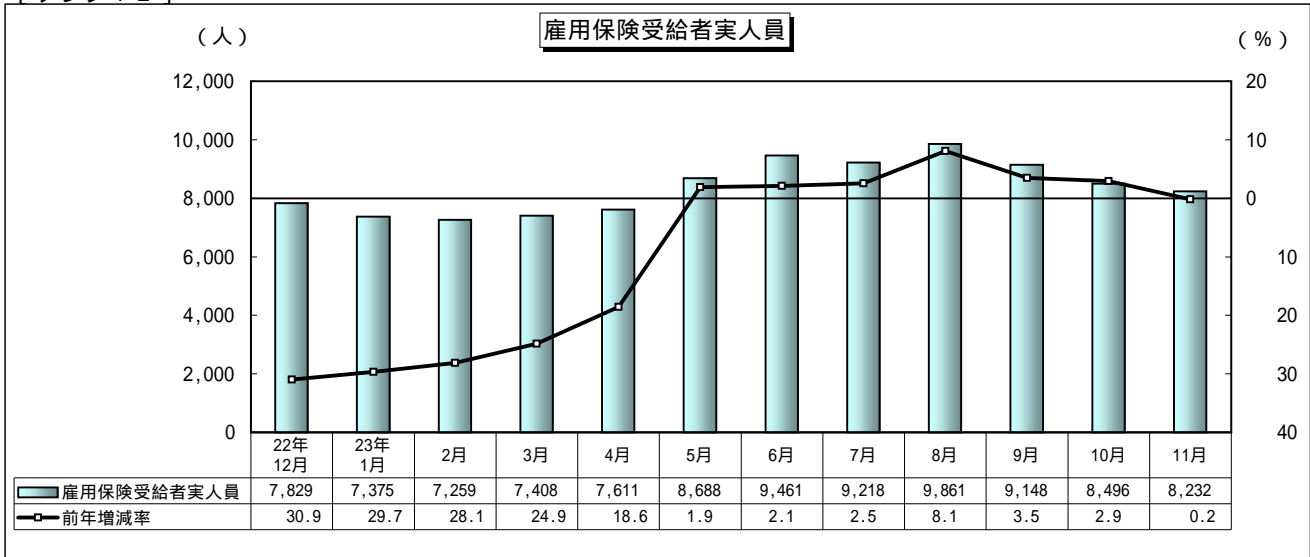
厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

[ グラフ 1 1 ]



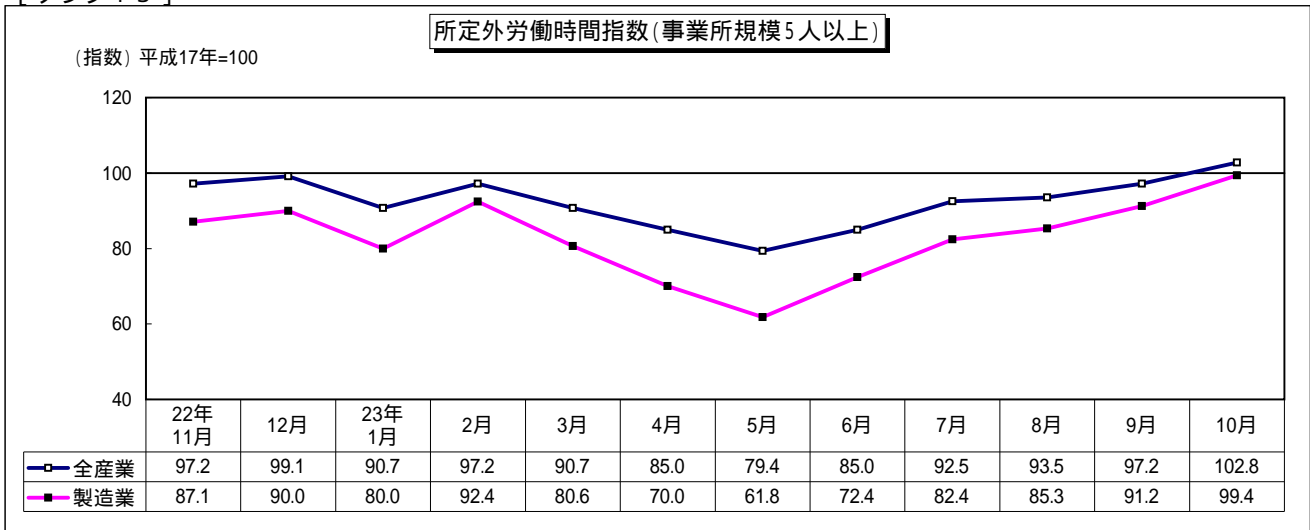
[厚生労働省]

[ グラフ 1 2 ]



[厚生労働省]

[ グラフ 1 3 ]

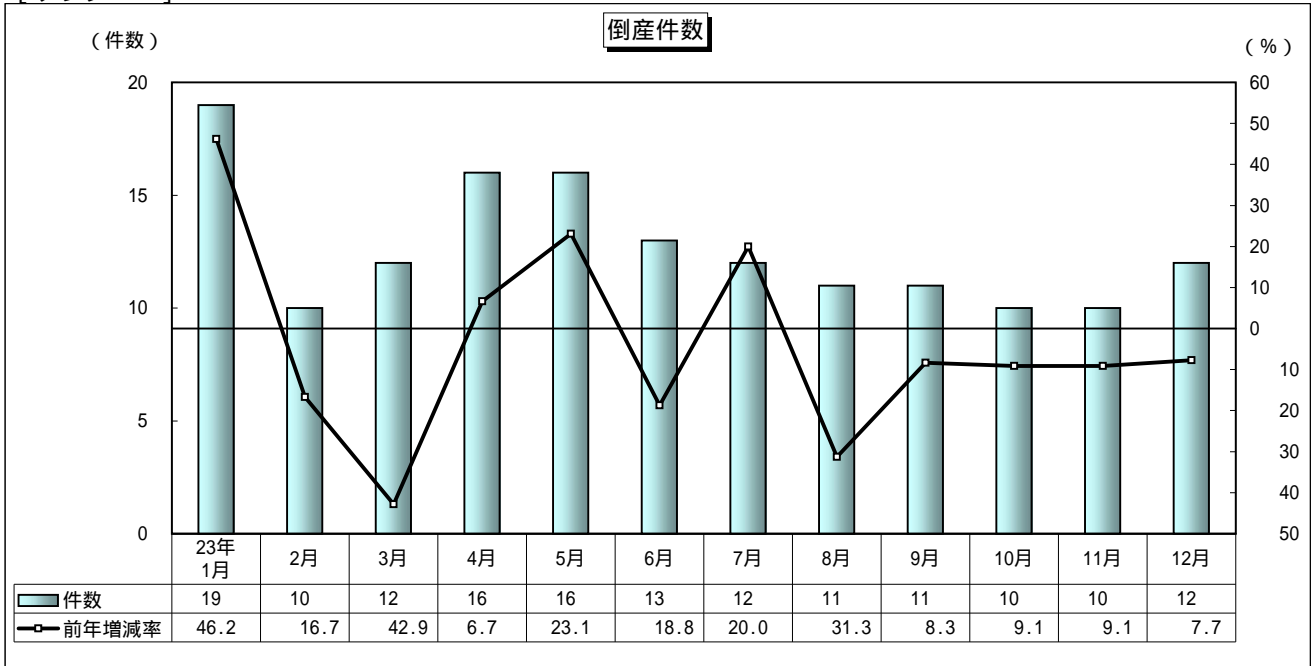


[群馬県]

9. 企業倒産

倒産件数は減少している。

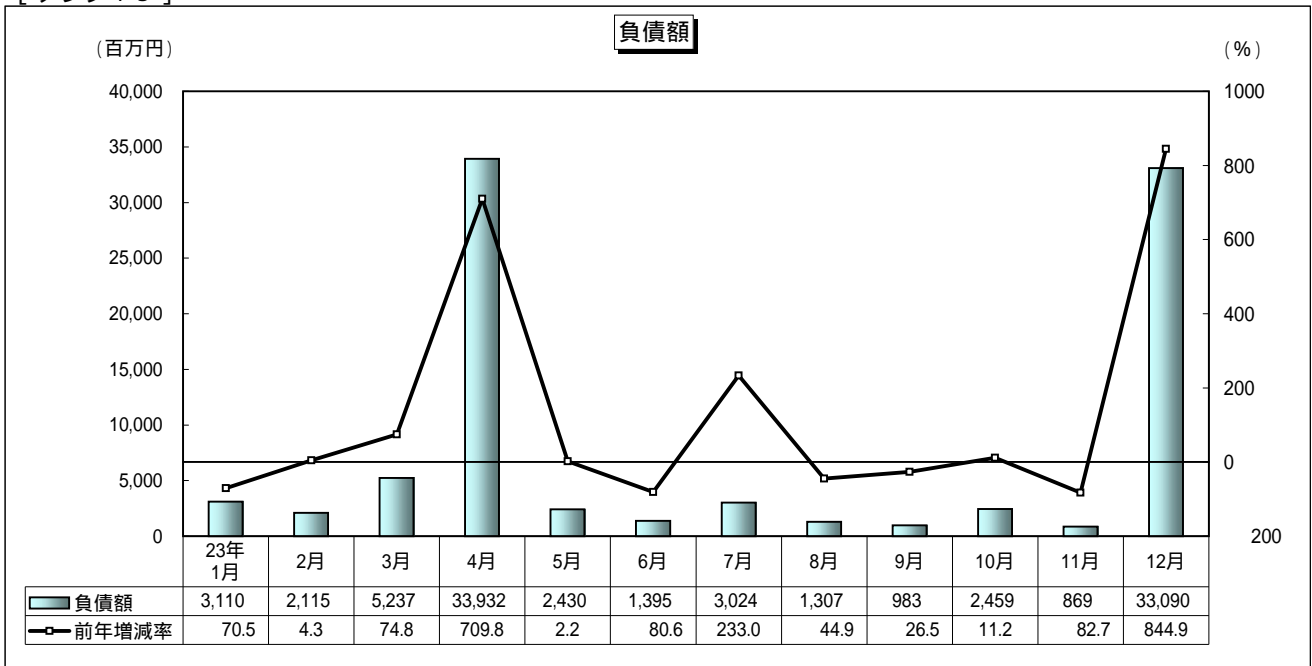
[ グラフ 1 4 ]



(注) 調査対象：負債総額 1,000万円以上

[株東京商工リサーチ前橋支店]

[ グラフ 1 5 ]



(注) 調査対象：負債総額 1,000万円以上

[株東京商工リサーチ前橋支店]